

運動からみた 神経発達障害

～赤ちゃんから大人まで～

脳科学の発展もあり「神経発達障害は生まれつきの脳機能障害」「こころは脳にある」などとされていますが、「脳」だけで発達を語ってよいのでしょうか？近年、様々な研究から胎児期からの「身体」を通した「環境」との相互作用、感覚運動経験が脳の構造や高次脳機能の発達、そしてその障害としての神経発達障害の基盤として重要な役割を果たしている事が強く示唆されています。本シンポジウムでは、赤ちゃんから大人まで、「運動」からみた脳とこころの発達とその障害というアプローチにより、新しい神経発達障害の理解や支援のあり方について考える機会としたいと思っています。

2023年11月18日(土)

13:00~16:00 (受付開始 | 12:30~) ・ 参加無料(要事前申込み)

会場

武庫川女子大学中央キャンパス 公江記念館地下1階大講義室
ハイブリット(会場<定員100名> + Zoomによるオンライン)で開催予定
※新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン開催のみとなる可能性があります

下記の申込フォームから
お申し込みください。



基調講演

「今、改めて運動を発達の中心に位置づけ直す意義」



なかい あきお
中井 昭夫氏

(武庫川女子大学 教育研究所・教授 /
大学院臨床教育学研究科・専攻長)

小児科専門医、子どものこころ専門医、公認心理師、臨床発達心理士。1986年福井医科大学卒業、1991年 同大学院博士課程修了。福井大学子どものこころの発達研究センター特命准教授、兵庫県立子どもの睡眠と発達医療センター副センター長などを経て、2018年より現職。日本子ども学会、日本発達神経学会、日本DCD学会各理事、日本小児神経学会、日本赤ちゃん学会各評議員、日本小児精神神経学会代議員、国際DCD研究・支援学会日本代表委員などを務める。

シンポジウム

「赤ちゃんの感覚運動経験からみる 発達とディベロップメンタルケア」



ぎま ひろたか
儀間 裕貴氏

(東京都立大学 健康福祉学部・准教授)

理学療法士、保育士。2002年 沖縄リハビリテーション福祉学院卒業後、大学病院、県立病院などで主に新生児集中治療室(NICU)でのリハビリテーションに従事。2013年東京大学大学院教育学研究科特任研究員、2017年鳥取大学地域学部附属子どもの発達・学習研究センター特命講師を経て2020年より現職。日本小児理学療法学会理事、日本赤ちゃん学会評議員、日本ディベロップメンタルケア研究会事務局長を務める。

「DCD人生53年間を振り返って考える、 DCDとの付き合い方とその本質について～分析と戦略～」



ささもり りえ
笹森 理絵氏

(当事者、精神保健福祉士)

精神保健福祉士、社会福祉士、睡眠健康指導士上級。32歳の時にDCD、ASD、ADHD、LD(算数)の診断を受けてから20年が経過した成人当事者。個々に発達特性をもつ息子3人の育児歴も26年以上に及ぶ。平成17年から発達障害分野での全国的な講演活動を行い、テレビ・ラジオ等への出演なども多数。非常勤スクールソーシャルワーカー、神戸市発達障害ピアカウンセラー等の相談員も務めている。

プログラム

13:00 開会挨拶

13:05 基調講演・シンポジウム

15:40 質疑応答・総合討論など

16:00 閉会挨拶

主催 / 武庫川女子大学大学院臨床教育学研究科

後援 / 兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会・尼崎市教育委員会・西宮市教育委員会

お問い合わせ / 武庫川女子大学 教育研究所 シンポジウム担当

TEL : 0798-45-9913(月~金 13:00~17:00) MAIL : rinkyo@mukogawa-u.ac.jp

臨床教育学研究科（男女共学）

入試説明会のお知らせ

シンポジウム終了後、本学大学院臨床教育学研究科（修士課程・博士後期課程）の入試説明会を開催します。

修士課程

主に社会人を対象とした働きながら学べる男女共学、夜間開講の大学院です。現職教員・対人援助職を対象に特別選抜を実施しています。また、4年生大学卒でない場合も、個別の入学資格審査により、出願資格を得ることができます。専修免許状の取得（一種免許からの上級申請）が可能です。

博士後期課程

男女共学の昼夜開講制です。臨床教育学（夜間）・教育学（昼間）・臨床心理学（昼間）の3つの分野があります。



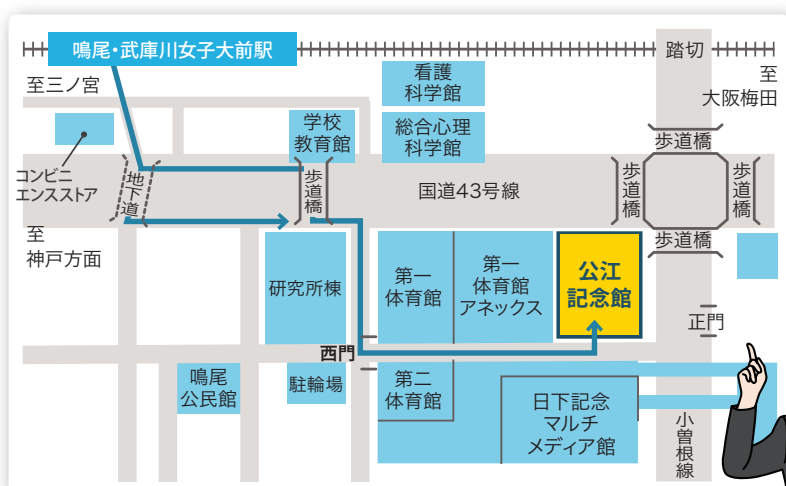
日時

2023年 **11月18日** (土) 16:00～
(シンポジウム終了後)

会場地図

※西門からお入りください

会場 武庫川女子大学 中央キャンパス 公江記念館地下1階大講義室



西宮市池開町6-46

阪神電鉄
鳴尾・武庫川女子大前より
徒歩7分



行事の詳しい内容については、研究科ホームページ <http://rinkyoh.mukogawa-u.ac.jp/> でお知らせします